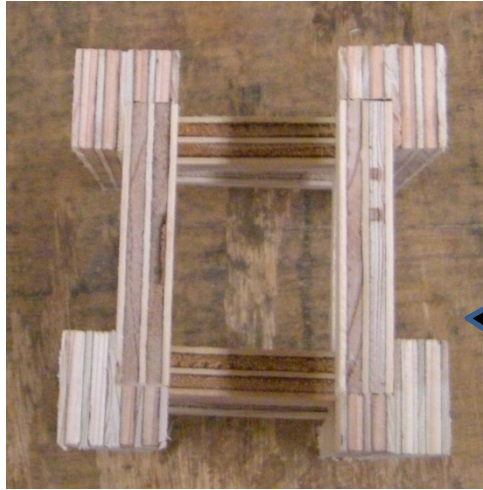


難関課題「四方転び」を「合板 DL 工法」で挑戦！！



最初は模型で2度の傾き（転び）と各部材の接合を練習

2度の転びの幕板、貫材と脚の接合



「転び構造」を合板 DL・テクノロジーで立体構造の解明と組立

- 1.前後左右4方向の傾きを「左右2方向転び+前後2方向転び」に分解して考えよう。
- 2.幕板、貫板の脚材接合面を2度の角度の切断で2度の転びを形成。これで左右二枚の構造パネルを形作る。
- 3.次に、左右二枚の構造パネルを2度の転びで切断した幕板2枚、貫板2枚で接合する。
- 4.最後に、脚材の先端（天板の接合面）と末端（脚材の底面）を2度の水平面で切断する。